

横浜市新型コロナウイルス対策本部会議 議事要旨	
日 時	令和4年3月17日(木) 19時00分～19時20分
開催場所	市庁舎10階 本部会議室
出席者	<p>【正副本部長】 市長、平原副市長、小林副市長、城副市長、林副市長、高坂危機管理監</p> <p>【局・統括本部】 温暖化対策統括本部長、デジタル統括本部長(代理:副本部長)、政策局長、総務局長、財政局長、国際局長、市民局長、文化観光局長、経済局長、こども青少年局長、健康福祉局長、医療局長、医療局病院経営本部長、環境創造局長、資源循環局長、建築局長、都市整備局長、道路局長、港湾局長、消防局長(代理:副局長)、会計室長、水道局長(代理:副局長)、交通局長、教育長、選挙管理委員会事務局長(代理:選挙課長)、人事委員会事務局長、監査事務局長、議会局長</p> <p>【区】鶴見区長、南区長、泉区長</p> <p>【その他】危機管理室長、政策局政策調整担当理事、保健所長</p>
開催形態	マスコミ公開
議 事	<p>開 会</p> <p>1 市内の状況</p> <p>(1) 感染の状況&lt;感染症対策チーム&gt;&lt;病床・医療提供体制確保チーム&gt; 資料に沿って説明【健康福祉局長】</p> <p>(2) ワクチン接種の状況&lt;ワクチン接種特別チーム&gt; 資料に沿って説明【健康福祉局長】</p> <p>2 本市の対応</p> <p>(1) 市民利用施設等の対応&lt;市民利用施設・市主催イベント調整部会&gt; 資料に沿って説明【政策局長】</p> <p>(2) 保育所等の対応&lt;こども青少年局&gt; 資料に沿って説明【こども青少年局長】</p> <p>(3) 学校の対応&lt;教育委員会事務局&gt; 資料に沿って説明【教育長】</p> <p>(4) 市内経済への対応&lt;経済再生対策部会&gt; 資料に沿って説明【経済局長】</p> <p>(5) 抗原検査キットの配布&lt;本部運営調整チーム&gt; 資料に沿って説明【危機管理室長】</p> <p>参考資料 国の方針・県の方針</p> <p>3 本部長指示 別紙のとおり</p> <p>閉 会</p>

<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特記事項</p>	<p>1 資 料</p> <p>    《市内の状況》</p> <p>    資料1 感染発生等の状況【感染症対策チーム】【病床・医療提供体制確保チーム】</p> <p>    資料2 ワクチン接種の状況【ワクチン接種特別チーム】</p> <p>    《本市の対応》</p> <p>    資料3 市民利用施設等の対応【市民利用施設・市主催イベント調整部会】</p> <p>    資料4 保育所等の対応【こども青少年局】</p> <p>    資料5 学校の対応【教育委員会事務局】</p> <p>    資料6 市内経済への対応【経済再生対策部会】</p> <p>    資料7 抗原検査キットの配布【本部運営調整チーム】</p> <p>2 特記事項</p> <p>    なし</p>
---------------------------------	--

本日、政府は、神奈川県へのまん延防止等重点措置を、3月21日をもって終了することを決定しました。これを受け、重点措置期間中に横浜市独自で実施していた、市民利用施設のキャンセル対応、市立学校の修学旅行等での県外移動や宿泊の自粛などの対応は、終了します。横浜市主催のイベントは、人数上限のルールを定め、開催していきます。また、保育所等の登園されなかった日数分の利用料の返還は、今月末まで継続します。

2か月にわたる重点措置期間となりました。オミクロン株により、これまでにないスピードで感染が拡大する中、市民・事業者の皆様、医療従事者の皆様とともに、感染症対策に取り組んできました。感染拡大防止にご協力いただいた市民・事業者の皆様、そして、医療の最前線でご尽力いただいた医療従事者の皆様に、心より感謝申し上げます。

横浜市では、2月に感染拡大のピークを越えました。横浜市の新規感染者数は少しずつ減少に向かっていますが、3月中旬の病床使用率は依然として5割を超えています。コロナ専門病院である「横浜はじめ病院」では約7割となっており、まだ気を緩めることはできません。感染力がより高いとされるオミクロン株の別系統「B.A.2」による感染の再拡大も懸念されています。

横浜市は、第6波のような急速な感染拡大に備えて、ワクチン接種率の向上、コロナ専門病院の開設をはじめとする病床数の拡充、そして、新たな自宅療養者の見守り支援体制の構築など、あらゆる手立てを講じてきました。

とりわけ、3回目のワクチン接種に関しては、ワクチン接種計画の大幅な前倒しをはじめ、接種券なし接種の導入、深夜・早朝接種の開始、接種時間の延長など、希望される市民の皆様にも少しでも早く接種していただきたいという思いで、工夫を重ねています。今後も、接種券発送の更なる前倒しなどにより、一層、接種を加速化させていきます。

重点措置が解除され、これから経済回復に向けた動きが本格化してきます。国際情勢が緊迫する中で、原油価格の高騰など先行きが不透明な状況ですが、重点措置の解除を契機に、しっかりと経済を回していくことが大変重要です。

横浜市は今後も、「レシ活チャレンジ」や「小規模事業者向け緊急支援補助金」をはじめ、長引くコロナ禍で厳しい状況にある事業者の皆様にも寄り添い、必要な対策を進めていきます。また、今後の感染状況を見極めながら、適切なタイミングで「Find Your YOKOHAMA キャンペーン」を再開し、横浜の賑わいの回復、市内経済の再生につなげていきます。

各本部員に指示します。

- 大きなリバウンドの回避と同時に、一刻も早い経済再生が必要です。市民・事業者の皆様のニーズを的確に把握し、スピーディに必要な対策に移せるよう、リーダーシップを発揮してください。
- 長期にわたる感染症対応で、大きな負担がかかっている職員もいます。人事異動の時期を目前に控えた今、各本部員は、職員をしっかりと支え、「チーム横浜」が切れ目なく、最大限の力を発揮できるよう、万全の体制を整えてください。
- 勤務時間内外を問わず、基本的な感染症対策を行い、感染リスクが高い行動は避けるよう、引き

続き、職員一人ひとりへの周知を徹底してください。

市民の皆様をお願いいたします。

- 改めて、手指の消毒やマスクの着用などの基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- これから歓送迎会やお花見のシーズンを迎えます。大人数での会食は控えていただき、静かに、短時間で、そして、他の利用者と一定の距離を保っていただくようお願いいたします。

事業者の皆様にもお願いいたします。

- 業種別ガイドラインの遵守をお願いします。
- テレワークやローテーション勤務、時差出勤など、通勤・在勤時の密を防ぐ取組について、引き続きご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスとの闘いのみならず、今、世界を取り巻く状況は刻々と変化しています。横浜市に求められているのは、「スピード感」と「顧客重視」、この2つだと思っています。社会のニーズを敏感にキャッチし、それにできる限り早くお応えする。横浜市は今後も、市民の皆様の幸せのために、力を尽くしていきます。